

岐阜大学の活力(いぶき)を地域から世界へ発信する広報誌

岐大の いぶき

2013-2014
Autumn-Winter No. 26

published by



岐阜大学

〔特集〕

未来へ。

— 岐大の医学研究 —

— 再生医療への道 —

親知らずの細胞から臓器を作る。
そんな未来が近づいています。

「岐阜県がん・生殖医療ネットワーク」

子どもを望むがん患者を支援する
国内初の県内ネットワークがスタート



03-05 Topics 岐阜大学のとりくみ Apr.2013→Oct.2013

06-11 【特集】未来へ。—岐大の医学研究—

—再生医療への道— 親知らずの細胞から臓器を作る。 そんな未来が近づいています。

大学院医学系研究科 再生医科学専攻 組織・器官形成分野
手塚 建一 准教授

「岐阜県がん・生殖医療ネットワーク」 子どもを望むがん患者を支援する 国内初の県内ネットワークがスタート

大学院医学系研究科 産科婦人科学
がん・生殖医療ネットワーク チーフコーディネーター
森重 健一郎 教授

大学院医学系研究科 産科婦人科学
古井 辰郎 准教授

12-13 ひらけ! 授業の扉

地域科学部 3年次前期必修科目「地域学実習」
学生が地域社会に出向き、フィールドワークを通して
調査・研究方法を学ぶ。

地域科学部 地域政策学科
林 琢也 助教

14-15 世界とつながる。世界に広がる。

「連合農学研究科 国際コンソーシアム」
アジア10大学と教育ネットワークを構築

16-17 岐大で生まれるもの。最先端研究の現場。

歴史を紡ぐ「方言」は、地元の財産。
岐阜の個性を発信するツールとなる。

教育学部 国語教育講座(日本語学・方言学)
山田 敏弘 シニア教授

18-19 就職の最前線へ

走り続ける実行委員メンバー
「岐阜大学学生企業展」成功を目指して

20-21 いまを駆ける! 岐大生FACE

Interview 岐阜アートフォーラム 企画運営スタッフ
大森 美瑠 さん

22 お知らせ

23 岐阜大学基金

巻末 入試情報

今回の特集は、「未来へ。—岐大の医学研究—」です。難しい言葉が紙面にあふれていますが、先生方の熱い思いを感じ取っていただければ幸いです。5世紀に中国の陳延之(ちんえんし)が書いた「小品方(しょうひんほう)」という書物に「上医は国を医(い)やし、中医は民を医し、下医は病を医す」という言葉があります。私の大好きな言葉です。私自身は、自然災害から国民を守る地球の医者を目指していますが、今回のいぶきで取り上げた先生方の思いも同様に、小さな研究の積み重ねが、人類の幸せに繋がることが期待できます。伝教大師最澄が言うように、「一隅を照らす。これ国宝なり」が身にしみます。研究する人とは、「世のため、他人のために尽くす人」なのですね。

(編集長)



MODEL 岐阜大学大学院医学系研究科
再生医科学専攻
組織・器官形成分野
手塚 建一 准教授